

合併市に関する調査

記入月日：平成17年6月28日

基礎情報

都道府県・市名	静岡県・沼津市（ぬまづし）
合併期日	平成17年4月1日
合併形式	編入合併
住所（旧市町村名も記載）	静岡県沼津市御幸町16番1号(旧沼津市)
人口（合併直近の国調）	211,559人
面積	187.10平方キロメートル
議員定数	34人
関係市町村名	沼津市、戸田村

関係市町村合併直前の状況

	市町村名	人口（人）	面積（km ² ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
関係市町村	沼津市	207,558	152.18	34	17
	戸田村	4,001	34.92	12	27
合計	-	211,559	187.10	46	-

関係市町村の財政状況

*数値は合併直近の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直近の予算を記入。

16年度予算

	市町村名	歳入合計（千円）			指定団体等の指定状況	財政力指数
		歳入合計（千円）	地方税（千円）	地方交付税（千円）		
関係市町村	沼津市	66,580,000	3,250,000	250,000	特例市 中部圏東駿河湾区域 都市開発区域 静岡東部拠点都市地 域整備区域	1.034
	戸田村	2,052,000	421,600	680,000	過疎	0.438
合計	-	68,632,000	3,671,600	930,000	-	-

財政力指数はH16年度単年度

合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成15年12月15日	解散年月日：平成17年3月31日
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・委員数：26人（首長2、市村職員2、議会議員10、学識経験者12） ・会長：沼津市長 ・副会長：戸田村長 ・協議会開催回数：10回 ・小委員会：新市建設計画策定小委員会（9回）・議員特例検討小委員会（3回） 	
住民発議について	有（無）	
市町村建設計画	計画の期間：10か年（平成17年度から平成26年度まで）	
基本計画の主要項目	2つの個性を融合させ、人が行き交うまちを創る（情報・交流） 生涯いきいき暮らせるまちを創る（定住・暮らし） 環境と調和し、豊かさを支えるまちを創る（環境・産業・基盤）	
旧市町村庁舎の利活用	沼津市庁舎 合併後の沼津市の庁舎、旧戸田村庁舎 戸田庁舎として市民窓口事務所等に	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 2
議会の議員の定数に関する特例	有（無）	有の場合：1名
議会の議員の在任に関する特例	有（無）	有の場合：-年-ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：50万円（議長及び副議長を除く一般議員）	
地域審議会の設置について	有（無）	
内容	該当なし	
地方税に関する特例	有（無）	
内容	該当なし	
合併特例債発行限度額（億円）	現段階で活用の予定なし	

その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め10項目ご記入ください。（例：庁舎の位置等） 合併の方式...田方郡戸田村を廃し、その区域を沼津市に編入する。 合併の期日...平成17年4月1日とする。 新市の名称...沼津市とする。 新市の事務所の位置...現在（当時）の沼津市役所の位置とする。 財産及び公の施設の取扱い...すべて沼津市に引き継ぐものとする。 議会の議員の定数及び任期の取扱い...定数を、現在の沼津市議会議員の残任期間の間、規定により算出された数を加えた特例定数とする。 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い...特例を適用し、戸田の選挙による委員のうち、2人を現在の沼津市の農業委員の残任期間の間、沼津市の選挙による委員として引き続き在任する。 地方税の取扱い...沼津市の方式に統一する。 一般職の職員の身分の取扱い...沼津市に引き継ぐ。 特別職の職員の身分の取扱い...三役及び教育長は合併の前日に失職、非常勤の特別職は設置の必要性を検討し調整する。
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通網整備 ・医療体制のあり方 ・観光など産業の振興 ほか